



左から、米良郁子教育長、徳山滉志郎くん(愛称募集最優秀賞)、土屋良文町長、長濱博議長、飛田博宮崎県立美術館長



■愛称最優秀賞表彰
徳山滉志郎くん(富田小3年)

■感謝状贈呈
一般財団法人 正幸会
代表 石井 秀隣 様
・山西奨学基金
代表 山西 耕夫 様

美しい音色と共に 開館

開館セレモニー終了後、たくさんの方に見守られる中、ついに総合交流センターが開館しました。

平成26年9月の着工から1年半。待望の図書館を含む複合施設は、平日にも関わらず訪れてくださった人々の歓声と、県内在住ピアノリストである野田あすかさんの奏でる美しい音色に満たされ、町民の皆様にも愛される施設となることが予感されました。

なお、「きらり」開館に当たって、3名の方から寄付をいただきました。その内2名の方にセレモニーにご出席いただき、感謝状を贈呈させていただきましたので、ご紹介いたします。



参上! オハナシマン

内覧会では、見学会の他にイベントもあり、よみきか戦隊オハナシマンのおはなしライブもそのひとつ。

熊本県大津町からやって来た、絵本のヒーロー・オハナシマンは、子どもたちの「絵本を読んでもほしい」という想いを力に変えて読み聞かせをします。

オハナシマンの巧みな話術やギャグに、子どもだけでなく保護者の皆さんも大笑い。30分の時間はあっという間に過ぎました。



9百人が来場! 内覧会

開館前の4月10日(日)には、内覧会を開催しました。予想を超える千人に近い方が来館され、施設内を隅々まで見学したり、カフェのコーヒーを試飲したり、ソファの座り心地を確かめたりと、ピカピカの施設を楽しまれたようです。



各箇所の間接照明や図書館天井のアカウミガメの卵をモチーフにした照明、夜間照明の優しい光など、「きらり」に新たな魅力が加わりました。

賞 優秀照明施設 九州支部長賞

総合交流センター「きらり」の施設照明が、一般財団法人照明学会九州支部より「優秀照明施設九州支部長賞」をいただきました。

この賞は、視環境や照明技法、照明効果などの観点から総合的に審査されています。



参加者募集! 自主グループ活動紹介

また、午後からは、生涯学習センターを利用して活動している自主活動グループの活動紹介もあり、多くの方が見学に訪れました。

